

平成25年度 第1回学都仙台コンソーシアム運営委員会議事要録

1 日時

平成25年5月31日（金）15時10分～16時52分

2 場所

復興大学本部（AERオフィスフロア 7階）

3 出席者

海野道郎委員長（宮城学院女子大学）、三友紀男副委員長（仙台青葉学院短期大学）、井上義比古副委員長＜企画部会長＞（東北学院大学）、松田憲次郎委員（尚絅学院大学）、木村昭代委員（聖和学園短期大学）、槇石多希子委員（仙台白百合女子大学）、阿部芳吉委員（仙台大学）、高橋勝彦氏（東北芸術工科大学）（宮島達男委員代理）、宮城光信氏（東北工業大学）（今西肇委員代理）、大庭清委員（東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部）、坂本直也氏（東北大学）（佐藤義幸委員代理）、菅原康弘氏（東北文化学園大学）（三木賢治委員代理）、黒田英雄氏（東北薬科大学）（櫻田忍委員代理）、中井滋委員＜サテライトキャンパス部会長＞（宮城教育大学）、笹井弘之委員＜事務局長＞（宮城大学）、沓澤三喜雄委員（放送大学宮城学習センター）、櫻井弘氏（仙台高等専門学校）（内海康雄委員代理）、押谷祐子委員（東北多文化アカデミー）、千葉章委員（宮城県）、小野吉昭氏（仙台市）（村上薫委員代理）

以上 「順不同」

4 議事

1 第15回定期総会の議案について

各部会長より、定期総会の第1号議案である「平成24年度事業報告について」配布資料に基づき説明が行われた。その後、笹井事務局長より第2号議案「平成24年度収支決算報告について」、第3号議案「平成24年度監査報告について」及び第4号議案「運営委員会委員の選出について」配布資料に基づき説明が行われ、議案のとおり承認された。

2 規約の一部改正（顧問の設置）について

海野委員長より、定期総会の第5号議案を運営委員会の議題2として取り上げた趣旨について説明が行われた後、笹井事務局長より資料に基づき説明が行われ、議案のとおり承認された。

規約の改正が認められた場合、前回の総会で名前が挙げられた、前東北工業大学学長の沢田先生と前東北学院大学学院長兼学長の星宮先生のお二人にお願いする旨話があった。

3 後援名義使用の承認について

笹井事務局長より、NPO法人 natural science より申請のあった、“学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ2013”の後援名義使用に関しての申請について、資料に基づき説明が行われ、提案のとおり承認された。

これまで後援名義の使用に関しては、委員会での承認やメールでの審議等基準がなかった為、次回の運営委員会で基準等の原案を事務局で作成し、審議する事とした。

4 各部会の活動報告について

海野委員長より、運営委員会規則第4条2項に基づき、各部会の構成員について資料のとおり報告された。その後、各部会より資料に基づき報告がなされ、議案の通り承認された。

サテライトキャンパス部会より、公開講座開始時の講師紹介に関し意見が出され、事務局で検討する事となった。

5 コンソーシアムの事業改善について

海野委員長、笹井事務局長より、コンソーシアムの事業改善を議題として取り上げた趣旨の説明が行われた後、委員長、副委員長、事務局で案を検討し、適切な検討機関等を設置して運営委員会をベースに議論することが承認された。

6 文部科学省G P「戦略的大学連携支援事業」申請時に設定した遠隔授業システムの事業期間（10年）のあり方について

海野委員長、笹井事務局長より、議題についての説明が行われた。単位互換部会長欠席につき、部会で更に議論した上で検討する事となった。

◆報告事項

1 復興大学の事業実施状況について

復興大学の宮城事業推進代表より資料に基づき、平成25年度の運営体制及び補助金の交付内定額内訳、復興人材育成教育コースの受講者数の報告が行われた。

◆その他

1 未来仙台市について

仙台市市民局 市民協働推進課 協働推進係 植木係長より、配布資料に基づき説明が行われた。協力依頼において、チラシの配布及び会場の提供依頼があった。

2 国連防災世界会議について未来仙台市について

仙台市国連防災会議準備担当課 柳津課長より、配布資料に基づき説明が行われた。スケジュールとして、6月にかけて情報収集、7月・8月にかけて学都コンソーシアムの事務局を含めての打ち合わせ、10月位を目途に、地元での実行委員会の立ち上げを予定しているとした。

3 地域中小企業の海外人材確保・定着支援事業について

東北多文化アカデミーの押谷委員より、配布資料に基づき説明が行われ、加盟機関大学の留学生へのメール配信とコンソーシアム自体への協力依頼があった。